

## コラム

### 神話に出会う大地 島根半島・宍道湖中海ジオパーク (日本ジオパーク新規認定)

昨年 12 月に、島根半島・宍道湖中海ジオパークは日本ジオパークとして新たに認定されました。神話や出雲の古代文化と、大地の物語を多く秘めた地域であり、その見どころについて紹介します！



#### 加賀の潜戸

長さ 200m、高さ 30m の島根半島で最大規模の海食洞。約 8 km 離れた佐太神社の大神誕生の神話があり、その母神が金の弓矢で岩を射通してできたという伝説があります。遊覧船で入ることができる観光名所で、明治時代には文豪ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）も訪れ、著書「日本の面影」に描いています。

#### 日御碕の柱状節理

日御碕には、溶岩が冷えて固まる時にできた 4～7 角形、直径数センチの流紋岩の柱状節理が広がっています。その岩盤の上に高さ約 44m の出雲日御碕灯台が美しい景勝地です。近くの経島は、ウミネコの繁殖地として天然記念物に指定され、この一帯は日本遺産の「日が沈む聖地出雲」にも認定されています。



#### 中海に浮かぶ大根島

火山の玄武岩溶岩でできた島。玄武岩は粘りけが弱いため平らに流れ、平べったい形になっています。この大根島が浮かぶ中海は東で日本海と、西では宍道湖とつながり、宍道湖と合わせた広さは 165 平方キロになる日本最大の連結汽水湖で、冬になると 4 万羽を超える水鳥が飛来するラムサール条約登録地になっています。

**行き方とおすすめコース：**東京経由、出雲空港または米子空港から、レンタカーや自転車でめぐるコース（小泉八雲の足跡コース／島根半島一周コース）がある。詳しくは Web ページを参照。

今年も昭和山国際雪合戦会場のスノーパークで 2 日間限定「ジオカフェ」を開催します。ひとロスweets・温かい飲み物と一緒に、ユネスコ世界ジオパーク認定地の魅力に触れてみませんか？



## 「ジオカフェ in 雪合戦」

日時：平成 29 年 2 月 25 日（土）9:00～15:30  
26 日（日）9:00～14:00

会場：壮瞥町 昭和山国際雪合戦特設会場 スノーパーク  
その他：入場無料・出入り自由

両日とも先着 20 名に、ジオパーク大地と食の物語カード 2018 年版 4 種（左イメージ・製作中）をプレゼント！

ジオパークとは、大地の成り立ちと、自然、人間とのつながりを楽しく学ぶことができる地域のこと。国内には「ユネスコ世界ジオパーク（国際認定）」が 8 地域、「日本ジオパーク（国内認定）」が 43 地域あります。